

●「ラグビーワールドカップ2019™日本大会」の札幌開催に向けた取り組みについて

「ラグビーワールドカップ2019™日本大会」の開幕まで、間もなく2カ月となります。

開幕2カ月前となる7月20日は、優勝トロフィー「ウェブ・エリス・カップ」が札幌に登場し、チ・カ・ホにおいて展示されます。

7月27日には、同大会をテーマに秋元市長と元ラグビー日本代表の木下 剛氏などが語り合う「サッポロスマイルトーク」を開催し、トーク終了後には、同会場にて木下氏による試合解説を交え「日本 対 フィジー」のパブリックビューイングを実施します。また、トーク前には市内の小学生が、同大会観戦のため来札する外国人観光客向けに制作した折り鶴とメッセージカードを秋元市長に贈呈します。

開幕までの期間、引き続き官民一体となった取り組みを行い、大会機運の醸成およびラグビー観戦文化の醸成に努めてまいります。

1 ラグビーワールドカップ2019™日本大会トロフィーツアー

日 時	7月20日(土) 10:30~16:00
会 場	チ・カ・ホ「札幌駅側イベントスペース」
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ■優勝トロフィー「ウェブ・エリス・カップ」展示 ■ラグビーワールドカップPRコーナー <ul style="list-style-type: none"> ・リーチ・マイケル選手サインシールとラグビーボール型ビーチボールをプレゼント(先着500人) ■参加チーム紹介パネル展示 ■おもてなしコーナー(折り鶴・メッセージカード制作コーナー) <ul style="list-style-type: none"> ・「レンジーサンバイザー」をプレゼント(先着200人)

2 折り鶴・メッセージカード贈呈式

日 時	7月27日(土) 13:00~13:15
会 場	チ・カ・ホ「北3条交差点広場」
内 容	同大会観戦のため来札する外国人観光客向けに、市内小学校40校・約13,000人が制作した折り鶴と、英語による歓迎メッセージカードを代表児童10人が秋元市長に贈呈する。折り鶴・メッセージカードは、9月以降、市内宿泊施設や飲食店等で配布される。

3 令和元年度第1回「サッポロスマイルトーク」

日 時	7月27日(土) 13:30~14:30
会 場	チ・カ・ホ「北3条交差点広場」
テーマ	観ようぜ!ラグビー ~「一生に一度」が札幌にやってくる!~
出演者	<ul style="list-style-type: none"> ・秋元市長 【対話者】 ・木下 剛 氏 (NEC 北海道支社、元ラグビー日本代表) ・佐藤 幹夫 氏 (札幌山の手高等学校ラグビー部監督) ・鶴羽 三恵 氏 (スポーツボランティア「スマイル・サポーターズ」) ・原田 季弥 氏 (札幌山の手高等学校ラグビー部主将・3年生)
内 容	秋元市長と対話者がテーマに沿って意見交換を行う。

4 パブリックビューイング（大会開幕まで）

日程 (キックオフ)	対戦カード	札幌 PV 会場	備考
7月27日(土) 14:50	日本 対 フィジー	チ・カ・ホ「北3条交差点広場」	木下 剛氏が試合を解説
		「STV どさんこ町内会夏祭！」 会場（札幌放送芸術&ミュージック・ダンス専門学校内 中央区北1条西8丁目2）	丹羽 政彦氏 (明治大学ラグビー部前監督) が試合を解説
8月3日(土) 19:10	日本 対 トンガ	チ・カ・ホ「北2条交差点広場」	解説者調整中
8月10日(土) 13:35	日本 対 アメリカ	チ・カ・ホ「北2条交差点広場」	
9月6日(金) 19:15	日本 対 南アフリカ	チ・カ・ホ「北3条交差点広場」	

5 ラグビーワールドカップ2019™日本大会チケット第四次一般販売

- ・販売開始日：8月10日（土）
- ・購入方法：大会公式チケットサイト（tickets.rugbyworldcup.com）より購入

問い合わせ先

（「ラグビーワールドカップ2019™日本大会」の札幌開催に向けた取り組みについて）

スポーツ局招致推進部調整課（ラグビーワールドカップ担当） 瀬戸・小田島
電話：211-3006、ファクス：211-3077

（「サッポロスマイルトーク」について）

総務局広報部市民の声を聞く課 前田・駒ヶ嶺
電話：211-2045、ファクス：218-5165



Press Release

公益財団法人ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-1
日本青年館・日本スポーツ振興センタービル 6 階
TEL: 03-6438-6321 FAX: 03-6438-6310
<問い合わせ> 広報担当：岡田、深澤

■トロフィーツアー（ご説明）：

トロフィーツアーはラグビーワールドカップがアジアで初めて開催されることへの興味をより喚起することなどを目的として、約2年をかけて20カ国を訪れています。2017年11月のイングランドを皮切りに、マレーシア、インド、ネパールやチリなど今まで訪れたことのない国も巡回し、今回の日本への訪問は20カ国目（最終国）となります。

（訪問順：英国、ウルグアイ、スペイン、フィジー、香港、中国、フィリピン、インド、フランス、ネパール、アイルランド、マレーシア、ドイツ、南アフリカ、アメリカ合衆国、カナダ、ブラジル、チリ、アルゼンチン、日本）

今回のトロフィーツアーでは各開催都市での一般展示に加え、地元のラグビースク

ールや大学のラグビー合宿、田んぼラグビーなども訪れ、「インパクトビヨンド2019」を支援していくことも目的のひとつとしています。また、2018年7月に豪雨により洪水被害に遭われた広島の小中学校への訪問、大会アンバサダーや大学ラグビー選手とともに日本一高い富士山へ登頂するハイライト企画も予定しております。



（ヴィジュアルロゴ）

<ウェブ・ellis・カップとは>

ウェブ・ellis・カップ（Webb Ellis Cup）はラグビーワールドカップの優勝チームに贈られる優勝トロフィー。カップは純銀製で、金箔で覆われたカップの持ち手には、ギリシャ神話のサテュロスとニンフの頭部が施され、また顎鬚のあるマスク、ライオンのマスク、そしてぶどうの木のモチーフによりカップ全体が装飾されています。ウェブ・ellis・カップの名前は、1823年ラグビー創始者と言われる、英国のラグビー校というパブリックスクールのウィリアム・ウェブ・ellis少年が由来とされています。

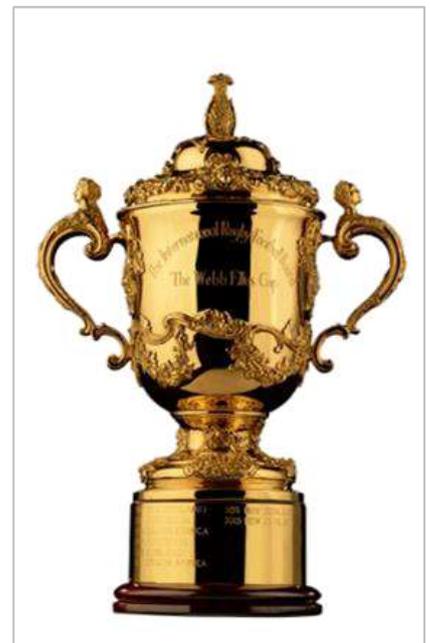
- 高さ：472mm
- 重さ：4.5kg
- 歴代優勝チーム名（下記）を刻印

ニュージーランド代表（第1回大会、第7回大会、第8回大会）

オーストラリア代表（第2回大会、第4回大会）

南アフリカ代表（第3回大会、第6回大会）

イングランド代表（第5回大会）



TM ©RWCL 1986

RWC 2019 ワールドワイドパートナー



THE WORLD IN UNION